

事業所におけるがん対策に関する調査 ご協力をお願い

日頃から、大津市の健康づくり行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

大津市では、市民の健康にとって重大な課題となっているがんに関して、総合的に対策をたてることを目的に「大津市がん対策推進条例」を制定し、その具体的な施策の実現のために「大津市がん対策推進基本計画」（平成 29 年度～令和 6 年度）を策定しています。（詳しくは最終ページをご覧ください。）

このたび、次期計画（令和 7 年度～令和 12 年度）策定に向けたがん対策の現状と課題を把握する基礎資料とするため、意識調査を実施することといたしました。この調査票は、無作為に選ばせていただいた 1,600 の市内事業所にお送りしています。

何かとご多忙のこととは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容は、取り扱いに十分注意しながら統計処理するとともに、調査の目的以外での利用はいたしません。また、事業所名が特定される形で公表されることはございません。

令和 5 年 1 1 月 大津市長 佐藤 健司

記入にあたってのお願い

- 貴事業所を代表して、従業員の健康管理ご担当者様や総務の方、経営者の方にご回答をお願いいたします。
- ご回答は直接、この調査票にご記入ください。
- ご回答は、選択肢の場合はあてはまる番号を○（マル）で囲んでください。
また、記述式の設問については所定の欄に記入してください。
- 本調査の回答に要する時間は 15～20 分程度です。
- 付属資料として既存の資料がある場合は、添付していただけますと幸いです。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、

1 2 月 1 5 日（金）までにポストに投函してください。

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

株式会社エム・アールビジネス 意識調査事務局

電話 06-6231-9541（平日午前 10 時から午後 5 時まで）

※大津市から、上記事業者に調査業務を委託しています

1. 事業所の概要について <全5問>

問1 貴事業所の主たる業種を教えてください。(ひとつに○)

1. 農業、林業	2. 漁業
3. 鉱業、採石業、砂利採取業	4. 建設業
5. 製造業	6. 電気・ガス・熱供給・水道業
7. 情報通信業	8. 運輸業・郵便業
9. 卸売業、小売業	10. 金融業、保険業
11. 不動産業、物品賃貸業	12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業
15. 教育、学習支援業	16. 医療、福祉
17. 複合サービス事業	18. サービス業（他に分類されないもの）
19. 公務（他に分類されるものを除く）	20. その他（ ）

問2 貴事業所が加入する医療保険の種類を教えてください。(ひとつに○)

1. 全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）	2. 健康保険組合（組合健保）
3. 共済組合	4. 国民健康保険
5. その他（ ）	

問3 貴事業所の従業員数を教えてください。(令和5年10月1日現在)

(1) 正規雇用	人	(2) 非正規雇用	人
----------	---	-----------	---

問4 貴事業所の種類を教えてください。(ひとつに○)

1. 単独事業所	2. 本社・本店	3. 支所・支店
----------	----------	----------

問5 貴事業所の産業保健スタッフについて教えてください。(非常勤含む)

医 師	人	管理栄養士	人
看 護 師	人	その他（ ）	人
保 健 師	人	その他（ ）	人

2. がん予防やがん検診受診促進のための取り組みについて<全4問>

問6 貴事業所の従業員の喫煙状況を把握していますか。把握している場合は、その喫煙率をご記入ください。(ひとつに○)

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1. 把握している (喫煙率 _____%) | 2. 概ね把握している (喫煙率約 _____%) |
| 3. 把握していない | |

問7 貴事業所の受動喫煙防止対策について教えてください。(ひとつに○)

- | |
|---|
| 1. 建物内・建物外(敷地内)とも全面禁煙 |
| 2. 建物内は全面禁煙。建物外(敷地内)に指定した喫煙場所がある |
| 3. 建物内は全面禁煙。建物外(敷地内)はどこでも喫煙可 |
| 4. 建物内に、屋外排気装置のある天井から床まで仕切られた喫煙室を設けている |
| 5. 建物内に、ついでに等で区画はされているが屋外排気装置のない喫煙場所がある |
| 6. 特に区画はされていないが、建物内で喫煙場所を指定している |
| 7. その他 (_____) |
| 8. 特に対策をしていない(どこでも喫煙可) |

問8 がん予防やがん検診の受診促進のために、貴事業所で取り組んでいることがあれば教えてください。(いくつでも○)

- | |
|--|
| 1. がん予防の啓発(研修会の開催・ポスター掲示・リーフレット配布など)を行っている |
| 2. がん検診の個別の受診勧奨を行っている |
| 3. がん検診実施場所(市町のがん検診・人間ドックなど)を紹介している |
| 4. 従業員が個々にがん検診を受診する際の費用に対して助成する→助成内容 (_____) |
| 5. 従業員に対するがん検診を実施している |
| 6. 事業所内の広報誌やイントラネットにがん検診の情報や受診勧奨の記事を掲載している |
| 7. 健康づくりや検診を積極的に受けている従業員にインセンティブを付与する仕組みがある |
| 8. 健康経営優良法人(経済産業省・日本健康会議)の認定を受けている、又は目指している。 |
| 9. その他 (_____) |
| 10. 現在取り組みについて検討中である(内容: _____) |
| 11. 特に取り組みをしていない |

問9 貴事業所の正規雇用従業員に対する「(1) 肝炎ウイルス検査の実施状況」と、実施している場合は「(2) 対象者」を教えてください。

(1) 肝炎ウイルス検査の実施状況	(2) 対象者
1. B型肝炎ウイルス検査、C型肝炎ウイルス検査ともに実施→	1. 対象年齢に設定がある
2. B型肝炎ウイルス検査のみ実施→	年齢 (_____ 歳)
3. C型肝炎ウイルス検査のみ実施→	2. その他の基準設定がある
4. 実施していない	基準 (_____)

3. がん検診について <全7問>

問 10 貴事業所の正規雇用従業員に対するがん検診の実施状況を教えてください。

(1) 令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日)の各がん検診の実施状況についてお答えください。(ひとつに○)

★実施したがん検診については、(2)～(4)についても教えてください。

種類	(1) 検診の実施状況	(2) 検診対象者	(3) 受診状況	(4) 検査方法 【わかる範囲で結構です】
胃がん検診	1. 定期健診と合わせて実施 2. がん検診単独で実施 3. その他の方法で実施 4. 実施していない	1. 全従業員 2. () 歳以上 3. その他 ()	■対象者数 () 人 ■受診者数 () 人	1. 胃部エックス線検査 2. 胃内視鏡検査 3. その他 ()
大腸がん検診	1. 定期健診と合わせて実施 2. がん検診単独で実施 3. その他の方法で実施 4. 実施していない	1. 全従業員 2. () 歳以上 3. その他 ()	■対象者数 () 人 ■受診者数 () 人	1. 便潜血検査 2. 内視鏡検査 3. その他 ()
肺がん検診	1. 定期健診と合わせて実施 2. がん検診単独で実施 3. その他の方法で実施 4. 実施していない	1. 全従業員 2. () 歳以上 3. その他 ()	■対象者数 () 人 ■受診者数 () 人	1. 胸部エックス線検査 2. 喀痰細胞診 3. 胸部CT検査 4. その他 ()
子宮頸がん検診	1. 定期健診と合わせて実施 2. がん検診単独で実施 3. その他の方法で実施 4. 実施していない	1. 全女性従業員 2. () 歳以上 3. その他 ()	■対象者数 () 人 ■受診者数 () 人	1. 細胞診 2. HPV検査 3. その他 ()
乳がん検診	1. 定期健診と合わせて実施 2. がん検診単独で実施 3. その他の方法で実施 4. 実施していない	1. 全女性従業員 2. () 歳以上 3. その他 ()	■対象者数 () 人 ■受診者数 () 人	1. マンモグラフィ 2. 視触診 3. 超音波検査 4. その他 ()

★上記以外に実施したがん検診があれば記入してください。

() 検診	1. 定期健診と合わせて実施 2. がん検診単独で実施 3. その他の方法で実施 4. 実施していない	1. 全従業員 2. () 歳以上 3. その他 ()	■対象者数 () 人 ■受診者数 () 人	※検査方法をご記入ください
() 検診	1. 定期健診と合わせて実施 2. がん検診単独で実施 3. その他の方法で実施 4. 実施していない	1. 全従業員 2. () 歳以上 3. その他 ()	■対象者数 () 人 ■受診者数 () 人	※検査方法をご記入ください

問 11 【問 10(1) でいずれかのがん検診を実施していると回答した事業所の方にお聞きします。】
 がん検診の結果の管理方法について教えてください。(ひとつに○)

- | |
|---|
| 1. 検診結果を確認し、精密検査が必要な者に対し受診勧奨を行い、精密検査の結果も確認している |
| 2. 検診結果を確認し、精密検査が必要な者に対し受診勧奨は行っているが、精密検査の結果は確認していない(できない) |
| 3. 検診結果を確認しているが、精密検査が必要な者に対する受診勧奨は行っていない |
| 4. がん検診の結果は個人情報であり、個人からの申し出がない限り、確認も勧奨もしない(できない) |
| 5. その他 () |

問 12 【問 10(1) でいずれかのがん検診を実施していると回答した事業所の方にお聞きします。】
 正規雇用従業員の家族、非正規雇用従業員のがん検診をどのように取り組んでいますか。
 (それぞれひとつに○)

(1) 正規雇用の従業員の家族について	1. 正規雇用の従業員と同様に実施している 2. 正規雇用の従業員とは異なる内容で実施している (具体的に:) 3. 実施していない
(2) 非正規雇用の従業員について	1. 正規雇用の従業員と同様に実施している 2. 正規雇用の従業員とは異なる内容で実施している (具体的に:) 3. 実施していない

問 13 【問 10(1) ですべてのがん検診を実施していないと回答した事業所の方にお聞きします。】
 貴事業所で正規雇用従業員のがん検診を実施していない理由を教えてください。
 (いくつでも○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. がん検診に関する事務が負担が大きいから |
| 2. がん検診の予算が確保できないから |
| 3. がん検診を実施する日程や時間が取れないから |
| 4. がん検診を実施してほしいという要望がないから |
| 5. がん検診を実施する必要性を感じないから |
| 6. 労働安全衛生法の定期健康診断の項目に定められていないから |
| 7. その他 () |

問 14 【問 10(1) ですべてのがん検診を実施していないと回答した事業所の方にお聞きします。】
 従業員が貴事業所以外で実施するがん検診を受診するための勧奨の取り組みがあれば教えてください。

--

問 15 がん検診に関する大津市に対する要望があれば教えてください。(いくつでも○)

1. 大津市と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい 2. がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい 3. 大津市のがん検診情報を提供してほしい 4. 従業員にがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料やデータ等を提供してほしい 5. 取り組みが優良な事業所や健保組合を表彰してほしい 6. その他 ()
--

問 16 貴事業所では、大津市のがん検診に関する情報について、どのような方法で知りたいですか。
(希望する3つについて順位をつけてください。(一番希望するもの→1))

	順位 1～3
1. 大津市のホームページ	
2. 大津市からのメール配信	
3. 大津市のLINEによる配信	
4. 大津市のその他のソーシャルメディア (Facebook、Instagram など)	
5. 広報おおつ	
6. 市民センターでのポスター掲示	
7. 個別の案内 (郵送)	
8. 医療機関 (医科・歯科) でのポスター掲示やチラシ配布	
9. 薬局でのポスター掲示やチラシ配布	
10. 新聞	
11. テレビ	
12. ラジオ	
13. その他 ()	

大津市 HP
がん情報



大津市
メール配信



大津市
LINE



4. 勤務形態や休暇制度について <全4問>

問 17 貴事業所では、以下のような制度を導入していますか。(いくつでも○)

(1) 導入している制度に○をつけてください。

(2) 導入している制度のうち、病気や怪我の時に利用可能なものに○をつけてください。

勤務形態・休暇制度等	(1) 制度がある ものに ○	(2) 従業員が病気に なった時に 利用可能なものに ○
1. 時差出勤制度 (始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ)		
2. 1日の所定労働時間を短縮する制度		
3. 週または月の所定労働時間を短縮する制度		
4. 半日単位の休暇制度		
5. 時間単位の休暇制度		
6. 失効年次有給休暇の積立制度		
7. フレックスタイム制度 (労働者が自由に始業・終業時刻を決められる)		
8. 退職者の再雇用制度		
9. 病気の治療目的の休暇・休業制度		
10. 検診・人間ドッグを受けるための休暇制度		
11. 在宅勤務制度		
12. 裁量労働制 (あらかじめ規定した時間を働いたものとみなす)		
13. 休業補償などの保険加入		
14. 長期休暇後の復職支援プログラム		
15. その他 ()		

問 18 貴事業所では、従業員が病気や怪我をした際の休暇・休職・勤務形態などについて就業規則などで規定していますか。(ひとつに○)

1. 規定している	2. 特に規定していない (個別対応)
3. その他 ()	

問 19 病気や怪我で長期休職した従業員の復職に関する貴事業所の方針は次のどれですか。(ひとつに○)

1. 慣らし出勤等で徐々に復帰させる	2. 完全に治ってから復帰させる
3. 個別対応としている	4. 主治医等と連携して復職支援を行う
5. その他 ()	6. 特に方針はない

問 20 貴事業所では、がんなど比較的長期の治療・療養を必要とする病気や怪我になった際の規定や制度・方針 (問 17、18、19 に示したようなこと) を従業員にどのように周知していますか。(いくつでも○)

1. 書面・冊子を配布している	2. 事業所内のイントラネット (掲示板) に掲載している
3. 書面・冊子を事業所内に備えつけている	4. 研修・連絡会議の場で情報提供している
5. 相談時に個別の状況に応じた情報提供	6. その他 ()
7. 特に周知はしていない	

5. がんの罹患状況について <全3問>

問 21 貴事業所では、ここ3年間で、がん罹患した従業員はいましたか。(ひとつに○)

1. いた 2. いなかった 3. わからない

問 22 【問 21 で「1. いた」と回答した事業所にお聞きします。】

がん罹患した従業員の復職状況についてお答えください。(いくつでも○)

1. 入院・治療には有給休暇などを使い、休職せずに復帰した
2. 休職期間（無給期間）を経た後、復職した
3. いったん退職したが、再雇用した
4. 入院・療養後に復帰・復職したが、病状・療養等を理由に退職した
5. 入院・療養中（休暇・休職中）に退職した
6. 入院・療養中（職場復帰前）に死亡した
7. その他（ ）
8. わからない

問 23 【問 21 で「1. いた」と回答した事業所にお聞きします。】

がん罹患した従業員の適正配置や雇用管理等、対応に苦慮した事例があれば、その内容について差し支えない範囲でご記入ください。特定の事例でなくとも、特に困難であったことや対応に迷ったことがあればご記入ください。

6. 従業員の仕事と治療の両立の実現に向けた課題について<全6問>

問 24 貴事業所では、今後、病気になった後も安心して働き続けられるよう、仕事と治療の両立が実現できる職場が必要になるとお考えですか。(ひとつに○)

1. 必要性を感じている 2. どちらかというとも必要性を感じている
3. どちらかというとも必要性を感じていない 4. 必要性を感じていない

問 25 貴事業所において、従業員の仕事と治療の両立が実現できる職場づくりを進める上での課題は何ですか。(いくつでも○)

1. 休業中の賃金支給等の金銭的な補償が困難
2. 長期間働けない従業員の社会保険料の事業主負担が大きい
3. 産業保健スタッフの雇用にかかるコスト負担が大きい
4. 代替要員の確保が困難
5. 柔軟な勤務制度の整備が困難
6. 管理職や従業員の理解・協力が得にくいこと
7. 具体的な支援方法がわからない
8. 病気そのものや治療の内容、仕事への影響がわからない
9. 治療の見通しや就業制限に関する情報の入手が困難
10. その他（ ）
11. 特に課題はない

問 26 問 25 でご回答をいただいた課題に対応するため、行政に支援を希望されることがあればご記入ください。

--

問 27 がんの予防や早期発見、がん罹患した従業員の仕事と治療の両立を実現するために、大津市から事業所に対して、どのような情報提供があれば良いと思いますか。(いくつでも〇)

<ol style="list-style-type: none"> 1. がんに関する基本的な知識 2. 事業者が相談できる相談窓口の情報 3. 従業員が相談できる相談窓口の情報 4. がん患者等の就業継続などに関する制度 5. がん患者等の就業継続などに関する他社の取り組み事例 6. 大津市のがん検診に関する情報 7. 事業所内での普及啓発に使えるパンフレット等の紹介 8. 事業所内での従業員教育などに使える保健師などによる出前講座の紹介 9. がんに関するセミナーやイベントなどの開催情報 10. その他 () 11. 特に情報提供してほしいことはない

問 28 貴事業所が、従業員の仕事と治療の両立支援について相談する場合の窓口はどのようなところですか。(いくつでも〇)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 滋賀県産業保健総合推進センター 2. 産業医 3. 従業員のかかりつけ医療機関 4. 事業所内の相談対応ができる従業員 5. その他 () 6. 相談窓口がわからない
--

問 29 がん対策について、大津市に特に力を入れてほしいこと等をご自由にご記入ください。

--

事業所名	
電話番号 ※	() ー
記入担当者 ※	【部署・課名】 【氏名】

※不明箇所について問合せさせていただく場合があります。差し支えなければ、お答えいただける担当者様の氏名・連絡先をご記入ください。

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。
皆さまのご意見を参考に大津市のがん対策を推進してまいります。

がんを知り、がんと向き合い がんとともに暮らせるまちづくり

【大津市がん対策推進基本計画 基本理念】

大津市では、市民はじめ、がんに携わる保健医療関係者、企業などの事業者、教育関係者、NPO 法人などの地域の関係機関・団体、行政などが、それぞれの役割による協働のもと、誰もが安心して暮らせるまちを目指しがん対策を推進します。



【どんなことを目指すの？ 事業者はどんなことを取り組むの？】

(大津市がん対策推進基本計画抜粋)

1 がん予防の推進

《主な取り組み》がんの発生リスクや予防に関する情報を従業員に提供し、生活習慣改善に取り組みやすい職場環境を整える。

2 がんの早期発見の推進

《主な取り組み》従業員へがん検診の受診勧奨に努めます。また、精密検査が必要になった場合は、精密検査の受診につなげましょう。

3 がん医療の充実と療養生活の質的向上

《主な取り組み》従業員や家族が治療と仕事を両立できるよう努めましょう。

4 がん患者とその家族への支援の充実

《主な取り組み》がんに罹患した従業員のサポートに努めましょう。

5 働く世代へのがん対策の充実

《主な取り組み》事業所内での受動喫煙防止の取り組みに努めましょう。
がん検診や精密検査を受けやすい環境づくりと受診勧奨に努めましょう。
治療と仕事の両立が可能となるよう、仕組みづくりに努めましょう。



詳しくは大津市ホームページをご覧ください。

「大津市がん対策推進基本計画」→

